

日本心理医療諸学会連合第 32 回大会開催のご案内
テーマ「公認心理師時代のこれからの心理と医療の連携」
第 32 回大会 大会長挨拶 清水栄司

このたび、日本心理医療諸学会連合(UPM)第 32 回大会を主催させていただくことになりました、日本認知・行動療法学会の清水栄司です。UPM は 15 の諸学会が加盟し、心理学系学会と医療系学会がお互いにその学問的特色を尊重し、相互理解と総合的發展を続けてきた歴史ある学会です。今回、本大会を千葉大学亥鼻キャンパスで開催させていただくことは、大変光栄なことと存じ上げます。

2018 年には初の公認心理師がおよそ 2 万 8 千人、誕生しました。これからは、保健医療、福祉、教育、司法、産業の 5 領域において公認心理師の活躍が期待されると同時に、これまでの心理と医療の連携のあり方が大きく変化する時代とも言えます。医療では、公認心理師と医師、歯科医師、看護師、保健師、助産師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、精神保健福祉士、社会福祉士など、異なる専門職間の連携が求められます。私も公認心理師のひとりとして、この新しい資格が今後どのように生かされていくのか、大きな期待を膨らませ、本大会のテーマは、「公認心理師時代のこれからの心理と医療の連携」とさせていただきます。15 の専門領域で構成される叡智にあふれる本学会において、様々な方面から議論を重ねることは、まさに本大会の目指すところであります。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 主催 日本心理医療諸学会連合(UPM)
- 大会長 清水 栄司 (日本認知・行動療法学会)
- 運営委員 吉内 一浩 (日本行動医学会・UPM 理事長)
嶋田 洋徳 (日本認知・行動療法学会)
細谷 紀江 (日本心療内科学会)
杉本 是明 (日本歯科心身医学会)
冨家 直明 (日本カウンセリング学会)
松野 俊夫 (日本交流分析学会)
廣田 昭久 (日本バイオフィードバック学会)
境 泉洋 (日本認知・行動療法学会)
大月 友 (日本認知・行動療法学会)
中川 彰子 (日本認知・行動療法学会)

- 日時 2019 年 11 月 10 日 (日) 9:45~17:15 (9:00 受付開始)
- 参加費 UPM 加盟学会員：4,000 円、非会員：5,000 円、学生：2,000 円
- 会場 千葉大学亥鼻キャンパス
〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 (JR 千葉駅からバスで約 15 分)

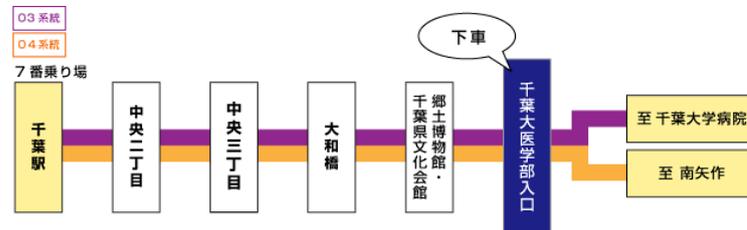
※西千葉キャンパスとお間違えのないようお気をつけください。

【最寄駅まで】

- JR 総武快速線 東京駅から JR 千葉駅まで約 40 分、JR 総武線 秋葉原駅から JR 千葉駅まで約 52 分
- 京成千葉線 京成津田沼駅から京成千葉駅まで約 15 分

【最寄駅から会場まで】

- JR 千葉駅又は京成千葉線の京成千葉駅下車後、JR 千葉駅東口正面 7 番バス乗り場から京成バス「千葉大学病院」または「南矢作」行きを利用約 15 分、「千葉大医学部入口」下車徒歩 1 分
- 京成千葉線「千葉中央駅」下車徒歩約 15 分
- 内房線または外房線「本千葉駅」下車徒歩約 20 分



■大会プログラム (9:00 受付開始)

9:45～ 開会挨拶 日本心理医療諸学会連合 理事長 吉内一浩
 大会長挨拶 同 第32回大会 大会長 清水栄司

10:00～12:45

【第1部：講習会 前半 10:00～11:15、後半 11:30～12:45】

(カッコ内の数字は募集予定人数)

講習会 1 (10:00～11:15)	講習会 2 (11:30～12:45)
A: 日本認知・行動療法学会主催 (50)	
<p>●「自閉スペクトラム症の診断と支援をつなぐ：児童思春期の高機能自閉スペクトラム症者に対する心理教育プログラム (Aware and Care for my Autistic Traits; ACAT)の紹介」</p> <p>講師：大島 郁葉 先生 (千葉大学子どものこころの発達教育研究センター)</p>	<p>●「精神科病棟における強迫症の認知行動療法の実際」</p> <p>講師：飯倉 康郎 先生 (宗仁会 筑後吉井こころホスピタル)</p>
B: 日本歯科心身医学会主催 (50)	
<p>●「本邦の歯科・口腔心身医学の歴史と歯科・口腔心身症の概念」</p> <p>講師：杉本 是明 先生 (黒松内科すぎもとクリニック)</p> <p>●「歯科・口腔心身症における精神科医とのリエゾン診療の実践－現代の医療連携の必要性と課題－」</p> <p>講師：和気 裕之 先生 (みどり小児歯科) コメンテーター・依田 哲也 先生 (東京医科歯科大学)</p>	<p>●歯科・口腔心身医療ワークショップ「口腔領域に愁訴を有する心身症患者に対する医療面接」</p> <p>講師：玉置 勝司 先生 (神奈川歯科大学)</p>
C: 日本交流分析学会主催 (50)	
<p>●「エゴグラムとその先の交流分析①～自我状態の機能と構造」</p> <p>講師：小澤 真 先生 (聖徳大学)</p>	<p>●「エゴグラムとその先の交流分析②～禁止令とドライバー」</p> <p>講師：小澤 真 先生 (聖徳大学)</p>
D: 日本カウンセリング学会主催 (50)	
<p>●「スクールカウンセラーが行う集団カウンセリング」</p> <p>講師：本田 真大 先生 (北海道教育大学函館校)</p>	<p>●「相談しない心理 (援助要請) に焦点を当てたカウンセリング」</p> <p>講師：本田 真大 先生 (北海道教育大学函館校)</p>

E: 日本バイオフィードバック学会主催 (50)	
● 「呼吸とリラクゼーション」 講師：梅澤 章男 先生 (放送大学福井学習センター)	● 「失禁とバイオフィードバック」 講師：辻下 守弘 先生 (奈良学園大学)

12:45~14:00 昼食

(学内の食堂は開いておりません。各自ご持参ください。あるいは、医学部正門前のローソンか大学病院入口のプロントをご利用ください。)

UPM 理事会 開催

14:00~17:00

【第2部：事例検討会】 (休憩 10分)

事例検討会	
司会・コメンテーター	吉内 一浩 先生 (東京大学、日本行動医学会、UPM 理事長) 嶋田 洋徳 先生 (早稲田大学、日本認知・行動療法学会)
コメンテーター	石川 俊男 先生 (いしかわストレスケアクリニック、日本心療内科学会) 田村 奈穂 先生 (国府台病院心療内科、日本心身医学会) 中川 彰子 先生 (千葉大学、日本認知・行動療法学会)
事例提供者	原 広一郎 先生 (静和会 浅井病院、日本認知・行動療法学会) 「身体合併症を繰り返す長期経過の神経性無食欲症の一例」

17:00~17:15

閉会挨拶

大会長 清水 栄司

■事前申込み (受付期間：2019年6月1日~11月3日)

下記の必要事項を記入し、第32回大会事務局宛にメールまたはFAXにてお申込みください。定員を超えた場合はお断りする場合がございますので、お早めにお申し込みください。UPM ホームページの大会案内もご覧ください。

●日本心理医療諸学会連合第32回大会 申し込み要項

1. 参加者ご氏名 (ふりがな)
2. 職種
3. 希望する講習会名

※講習会1(A・B・C・D・E)、講習会2(A・B・C・D・E)より各1つを選択してください。

※同じ時間帯に1つしか受講できません。定員制ですので先着順とさせていただきます。

※Eは、バイオフィードバック技能師資格認定講習会を兼ねています。

4.所属する UPM 加盟学会名（主たる学会名）、または一般参加・学生等の区分をお書きください。

5.連絡先 ご住所・TEL・メールアドレスまたは FAX 番号をお書きください。

※受付確認後、ご連絡差し上げます。

●申し込み・問い合わせ先

日本心理医療諸学会連合(UPM) 第 32 回大会事務局

(千葉大学子どもこころの発達教育研究センター/担当：沼田法子)

E-mail : 32upm.info@gmail.com Tel/Fax: 043-226-2027/043-226-2028